



公立大学法人富山県立大学

News Release

富山県立大学

○本事業に関するお問い合わせ：
地域協働支援室
コーディネーター 堺 勇人
電話：0766-56-7500（内線）633

平成 31 年 1 月 23 日



大学コンソーシアム富山 および 富山県立大 COC 事業 平成 30 年度 滑川市の地域課題解決事業 最終報告会の開催

本学教員が、滑川市へ地域課題解決事業として提案したプラン『他県から来た県大生が創る「オンライン・ガイドマップなめりかわ ver. 2」』が採択され、今年度 10 月の授業「教養ゼミⅡ（1 年次）」の後期 15 コマを通じて学生が取り組んでまいりました。その最終報告会が滑川市役所にて執り行われますので、ご案内いたします。

1 開催日時 平成 31 年 1 月 24 日（木） 13:20～13:50

2 場 所 滑川市役所 本館 3 階 大会議室

3 内 容 人口減少や首都圏への若者の流出など、地方を取り巻く環境は年々厳しさが増している。その解決策の 1 つとして、地方公共団体は移住・定住促進に取り組み、地域活性化を目指している。中でも滑川市は、子育て支援策に注力しており、特に子育て世代に対しては魅力のある地域である。

富山県立大学生は、後期の授業（10 月～12 月）および週末に、全国の子育て世代に向けて、その他にはない滑川市ならではの施策を今年度はインスタグラム、ツイッターなどの SNS で情報発信を行ってきた。そして、滑川市への 20-30 代の移住促進の解決策の第 1 歩として、まず滑川市を訪れる交流人口を増やすことに取り組んできた。交流人口を増やすためには、滑川市の情報を見て、「ここ行きたい。これ見てみたい。知りたい。」と、「追体験してみたい」と思わせることが必要と考えた。そのコンテンツ作成を先入観、固定観念のない他県出身の大学 1 年生が担当し、滑川市民が日常見落としがちな滑川の良さを発信してきた。

今回は、アクセス数など詳細な数値を用いて、活動の成果と今後の展望を報告する。

4 担当学生 富山県立大学 教養ゼミⅡ 清水ゼミ受講生 1 年生 13 名

5 指導教員 教養教育 准教授 清水 義彦

6 研究協力 ・富山県立大学地域協働支援室および COCOS
・滑川コアワーキングスペース TRIO（代表：桶川高明氏）